

大長見ダムだより

第1号

平成17年11月

浜田土木建築事務所

大長見ダムとは

大長見ダムは、周布川総合開発事業の一環として、周布川の中流部、浜田市長見町～弥栄町にまたがって建設した多目的ダムです。

周布川は、台風や梅雨前線による豪雨のため、過去幾度も洪水を繰り返し、家屋の全半壊、浸水、河川や道路の決壊、山崩れ等多くの被害をもたらしました。(災害記録参考)

また、下流域の周布川筋には約100haの耕地があり、灌漑用水のほとんどを周布川に依存していますが、しばしば深刻な水不足に見舞われています。そのうえ、近年の生活スタイルの変化により、水道水の需要増加が予想され、新たな水源の確保が求められています。

このように、治水はもとより利水においても早急な対策が必要となり、大長見ダムを建設しました。



サーチャージ水位到達時のダムサイト 上空下流側より (平成15年4月5日)



浜田市の災害の記録

昭和18年	台風による大洪水
昭和19年	台風による大洪水
昭和33年	梅雨前線による豪雨(死者5名)
昭和39年	山陰北陸豪雨による災害
昭和40年	梅雨前線による豪雨災害
昭和47年	梅雨前線による豪雨災害(重軽傷者4人、家屋の全半壊80戸)
昭和58年	山陰豪雨による災害(死者4名)
昭和60年	梅雨前線による豪雨災害



S58 松本橋付近

ダムのはたらき

大長見ダムには大きく分けて3つのはたらきがあります。

1) 洪水の調節

大雨の時、ダムに入ってくる水をカットして周布川の水害を防ぎます。

2) 流水の正常な機能の維持

以前から使っていた用水や動植物の生息場所、水質、景観等を守るため、ダムから水を流します。

3) 水道水の補給

浜田市の水道水として水を供給します。

大長見ダムの見学に来てください

大長見ダムには展示室があります(※)。展示室の中にはビデオ、写真等でダムについていろいろ分かるようになっています。また、ダムの周辺では四季を通じて美しい自然を感じることができます。ぜひ1度ダムに遊びにきてください。

ダムの管理施設やダムの中を見学したい方は、浜田土木建築事務所 管理グループまでご連絡下さい。ダム担当職員が説明をおこないます。

※展示室は誰でも自由に入ることができます。(9:00～16:30まで)

☆今年も2つの小学校から校外学習でこられました。ダムの中に入ったり、クイズをしたりして大変喜んでいただきました。

ダムの見学会ではこのようなことをしています



展示室にてダムについての説明をします



ダムに関するクイズをしてもらいます



ダム天端よりダム湖の説明をします



ダムの中に入って機器等の説明を行います

沢のダムだよりは、出永期前にダムのしくみ、ダムからのお願いを掲載予定です。大長見ダムでは随時ダム見学を受け付けております。興味のある方はぜひ1度来てみてください。連絡先は下記までお願いします。

島根県浜田土木建築事務所 管理グループ TEL 0855-29-5674